（別紙４）　　（Ａ４版）

地球温暖化対策計画実施状況報告書（最終報告）の概要（公表用）

１　事業者の概要

氏　　名	有限会社市川金物店	市内の主たる住所	相模原市緑区川尻1696-1
主たる事業の内容	生コンクリート製造販売		

２　計画期間

平成　29　年度　～　平成　元　年度

３　計画年度における温室効果ガスの排出の状況

基準年度排出量	32　t-CO2	計画最終年度排出量	29　t-CO2
計画最終年度排出削減量	3　t-CO2	計画最終年度排出削減率	9.4　%
（原単位を設定した場合）計画最終年度の原単位排出量削減率			%

４　計画年度における温室効果ガスの排出の状況に関する説明

基準年度と比較して、経営活動等に大きな変動はなかった。その中で、電力使用量については、基準年度に対し、9000kWhの削減となった。29年度の店舗・事務所・工場のLED化と必要に応じた間引き運用、30年度の空調運用を見直すことによる適切な空調管理を実施した。また、31年度には、LED化できない水銀灯のうち、必要最低限として使用台数を減らすとともに、使用時間の見直しを行った。加えて、残業時間の見直し、生産設備の使用時間の見直し、電力監視モニターによる短期、長期的な目標設定を行うことにより、更なる電力使用量の削減に努めた。　その他、製造設備は稼働時に電力使用量が大きい為、連続30分以上の稼働を避け、ピーク時の電力使用量を平準化させる事に努めた。

５　温室効果ガスの排出の抑制等を図るために実施した措置の内容【計画書記載事項】

対象年度	措置の内容	実施状況
平成29年度	蛍光灯30台をLED照明に更新	実施済
平成30年度	空調機の運用管理の見直し	実施済
令和元年度	水銀灯の使用台数の見直し（10台→6台）	実施済
令和元年度	生産プロセス改善により、ピーク時の電力使用量を平準化させる	着手済

６　計画内容の進捗状況に関する説明

全体として計画した項目については計画通りに実施した。生産プロセス改善については、設備の連続稼働時間についての見直しを実施したが、この先も、コンサルティング会社の情報や同業者などの意見を参考にしていきたい為、着手済とした。

７　その他、計画期間に実施した地球温暖化対策の推進に寄与する取組等

事業活動に伴う温室効果ガス排出量の削減はもとより、社内で勉強会を開催し地球温暖化対策の推進に対し認識を深めた。また所属する商工会等で自社の取組みを紹介した。その他、コンクリートミキサー車やトラックなどの資材運搬過程での、エコドライブや待機時のアイドリングストップに心掛けた。また、生コンクリートの残コン処理として、破砕機を使用しリサイクル砕石（RC40）の製造販売も行っている。